

Ⅲ 2019年度体育学部開講科目一覧

2019年度入学生 スポーツ教育学科

科目名	取	単	必	配	免	許	科目名	取	単	必	配	免	許	科目名	取	単	必	配	免	許
	得	位	修	当	当	高		得	位	修	当	当	高		得	位	修	当	当	高
教養科目(必修6単位/選択14単位/計20単位以上)							専門基礎科目(必修39単位/選択必修3単位/計42単位)							応用科目(各コース14単位)						
基礎教育科目(8単位以上)							必修講義科目(27単位)							コーチ教育コース						
必修科目(3単位)							スポーツ社会学							講義・実習科目(10単位)						
日本語技法	3	2	★	①			機能解剖学	2	★					コーチング論	2	★				
情報処理実習Ⅰ	1	★			★	★	スポーツ生理学Ⅰ	2	★	①				スポーツ文化論	2	★				
選択必修科目(2単位以上)							体カトレーニング論・同実習							トレーナー論						
統計基礎	2	2					スポーツ測定評価	3	★					トレーナー論	10	2	★		③	
統計実習Ⅰ	2	1		①			スポーツ史	2	★					コーチング法	2	★				
統計実習Ⅱ	2	1					スポーツ経営学	27	2	★				トレーナー実習	1	★				
選択科目							スポーツ心理学							コーチング実習						
日本語技法演習(基礎)	2	2					スポーツ栄養学	2	★	②				選択講義科目(4単位)						
日本語技法演習(応用)	2	2		①			スポーツ医学	2	★					スポーツ技術・戦術論	2					
情報処理実習Ⅱ	1	1			★	★	バイオメカニクス	2	★					コーチングの心理学	2					
必修科目(3単位)							運動学							競技スポーツ論						
英語ⅠA	3	1	★		★	★	体育原論	2	★	③				武道・稽古・修行論	4	2			③	
英語ⅠB	1	★		①		★	必修実技科目(12単位)							トレーニング計画	2					
英語演習	1	★					陸上競技Ⅰ							動作分析法	2					
選択科目							器械運動Ⅰ							体育科教育コース						
英語Ⅱ	1	1					水泳Ⅰ	2	★	①				必修講義科目(10単位)						
英語Ⅲ	1	1					レクリエーションⅠ	2	★					体育科教育学	2	★				
英会話Ⅰ	1	1					バスケットボールⅠ	12	1	★				授業研究ⅠA(体育)	2	★				
英会話Ⅱ	1	1		②			バレーボールⅠ	1	★	②				授業研究ⅠB(保健)	10	2	★		③	
海外語学研修	1	1					サッカーⅠ	1	★					教育カウンセリングⅡ	2	★				
ドイツ語	1	1					テニスⅠ	1	★					保健体育教職特講	1	★				
中国語	1	1					選択必修実技科目(2単位)							インターンシップA	1	★				
一般教育科目(12単位以上)							ダンスⅠA							実技科目(4単位)						
人文科学(2科目4単位以上)							柔道ⅠA							教職ダンス						
文学	2	2					剣道ⅠA	1	1	★	②			柔道ⅠAB	4	2			③	
宗教学	2	2					ダンスⅠB	1	1					剣道ⅠAB	2					
倫理学	2	2		①			柔道ⅠB	1	1	★	②			スポーツ心理・カウンセリングコース						
文化論	2	2					剣道ⅠB	1	1					必修講義科目(12単位)						
哲学	2	2					選択必修実習科目(1単位)							認知・行動分析論						
歴史学	2	2					スキー実習	1	1		①			運動学習論	2	★				
社会科学(2科目4単位以上)							キャンプ実習A							コミュニティダンス論						
社会学	2	2					海洋スポーツキャンプ実習	1	1		②			コーチングの心理学	12	2	★		③	
経済学	2	2					臨海実習	1	1		③			教育カウンセリングⅡ	2	★				
法学	4	2		①			ゴルフ実習	1	1					スポーツ心理学実験実習	2	★				
政治学	2	2					キャンプ実習B	1	1		④			必修科目(2単位)						
日本国憲法	2	2			★	★	野外活動基礎実習	1	1					インターンシップB	2	★		③		
自然科学(2科目4単位以上)							42							14						
数学	2	2					※柔道ⅠA、剣道ⅠAの両方は履修できません。また、柔道ⅠB・剣道ⅠBは、それぞれ柔道ⅠA・剣道ⅠAの単位を取得した者のみ履修可。(ただし、担当教員が認めた場合はその限りでない)。							キャリア教育科目(必修1単位以上)						
生物学	2	2					※専門基礎科目における選択必修実習科目においては、複数履修しても卒業所要単位としてカウントされるのは1単位のみ。							必修科目(1単位)						
心理学	4	2		①										キャリアデザインⅠ						
物理	2	2												選択科目						
化学	2	2												キャリアデザインⅡ						
20														1						

「取得」は最低必要単位数を記載
 「★」は必修科目
 「☆」は選択必修科目
 「配当」
 ①→1～4年次生が受講できる
 ②→2～4年次生が受講できる
 ③→3～4年次生が受講できる
 ④→4年次生が受講できる

【履修制限 48単位/年】
 科目名 → 48単位に含む
 科目名 → 48単位に含まない

【卒業要件単位 124単位】
 単位数 → 124単位に含む
 単位数 → 124単位に含まない

発展科目(必修/計20単位)						
必修講義科目(10単位)						
スポーツ教育学	2	★				
国際スポーツ論	2	★		②		
スポーツメンタルトレーニング指導論	10	2	★			
発育発達論	2	★				
スポーツ科学とコーチング	2	★	③			
必修演習科目(8単位)						
スポーツ教育学演習Ⅰ	8	4	★	③		
スポーツ教育学演習Ⅱ	4	4	★	④		
必修実技科目(2単位)						
ハンドボールⅠ	1	1	★			
ラグビーⅠ(男子のみ)	2	1	★	②		
ソフトボール(女子のみ)	1	1	★			
20						

【免許について】
 「★」・・・教職必修
 「☆」・・・教職選択科目
 「◎」は選択必修科目
 ※教員免許以外の資格については「Ⅱ 体育学部で取得できる各種資格」を確認してください。

【GPA対象科目】
 卒業要件科目が対象ですが、下記科目は対象外です。
 ○日本語技法
 ○統計基礎、統計実習Ⅰ・Ⅱ
 ○日本語技法演習(基礎)
 ○スポーツ教育学演習Ⅰ・Ⅱ

科目名	取得	単位	必修	配当	免高	許中
関連科目(選択必修13単位以上)						
選択必修講義科目(10単位以上)						
障害者スポーツ概論		2				
スポーツと人類学		2		②		
スポーツカウンセリング		2				
運動部指導実践論		2				
スポーツ演習		4				
野外教育論		2				
衛生学(公衆衛生学を含む)		2			★	★
アスレティックリハビリテーション基礎		2				
スポーツ事故法律論		2				
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全を含む)		2			★	★
救急処置 I		2			★	★
手話実習		2		③		
初級ピアノ実習	10	2				
レジャー・レクリエーション概論		2				
トレーニング計画		2				
教育史		2			☆	☆
スポーツメディア論		2				
トレーナー実習		1				
健康スポーツ心理学		2				
英語講読		2				
人権教育		2			☆	☆
舞踊論		2				
武道論		2		④		
身体表現とコミュニケーション		2				
卒業論文		4				
選択講義科目						
教師論		2		①	★	★
保健体育科教育法A		2		②	★	★
保健体育科教育法B		2			★	★
保健体育科学習指導論		2		③	★	★
選択必修実技科目(3単位以上)						
卓球		1				
ソフトテニス		1				
バドミントン		1				
ソフトボール(男子のみ)		1				
ラグビー(女子のみ)		1				
ゴルフ		1				
体づくり運動		1		③		
リズムダンス		1				
障害者スポーツ		1				
レジスタンストレーニング		1				
武道の形		2				
なぎなたA		1				
なぎなたB		1				
ダンスII	3	2				
テニスII		2				
サッカーII		2				
バレーボールII		2				
バスケットボールII		2				
ハンドボールII		2				
ラグビーII	*	2		④		
陸上競技II		2				
器械運動II		2				
水泳II		2				
柔道II		2				
剣道II		2				
レクリエーションII		2				

「教育史」「人権教育」は教職必修ではないが、受講することが望ましい。

「選択必修講義科目」の10単位には含まない。「保健体育科学習指導論」は「教育実習I」の前提科目のため、高校免許のみの取得の場合でも単位取得の必要あり。

教職に関する専門科目「体育実技指導法」に読み替える

* 「〇〇II」の科目(「ダンスII」を除く)は、3年次までに各実技I科目の単位を修得した者のみ履修可。(ただし担当教員が認めた場合はその限りでない)

科目名	単位	配当	免高	許中
教職に関する専門科目				
教育原理	2	①	★	★
教育心理学	2		★	★
特別支援教育概論	2		★	★
教育課程編成論	2	②	★	★
道德教育の理論と実践	2			★
教育行政	2		★	★
特別活動および総合的な学習の時間の指導法	2		★	★
教育方法論	2	③	★	★
生徒・進路指導論	2		★	★
教育カウンセリング I	2		★	★
教育実習 I	5		★	★
教職実践演習(中・高)	2	④	★	★
体育実技指導法	2			★
資格関連科目				
レクリエーション指導実習	1			
介護技術講義	2	③		★
障がい者スポーツ指導法	2			
特別演習(サッカー)	2			
特別演習(テニス)	2	④		
特別演習(水泳)	2			
自由科目				
フレッシュマンセミナー	1	①		

【卒業要件】		科目区分	最低修得単位数
教養科目			20
基礎教育科目			8
基礎教育 必修			6
基礎教育 選択必修			2
一般教育科目			12
人文 選択必修			4
社会 選択必修			4
自然 選択必修			4
専門基礎科目			42
講義 必修			27
実技			14
必修			12
選択必修			2
実習 選択必修			1
発展科目			20
講義 必修			10
演習 必修			8
実技 必修			2
応用科目			14
・コーチ教育コース			14
講義・実習 必修			10
講義 選択必修			4
・体育科教育コース			14
講義 必修			10
実技 選択必修			4
・スポーツ心理・カウンセリングコース			14
講義 必修			12
実習 必修			2
キャリア教育科目			1
講義 必修			1
関連科目			13
講義 選択必修			10
実技 選択必修			3
教養科目、キャリア教育科目			14
関連科目より選択し履修			
合計(卒業要件単位)			124

2019年度入学生 健康・スポーツマネジメント学科

科目名	取得	単	必	配	免	許
	得	位	修	当	当	中
教養科目(必修6単位/選択14単位/計20単位以上)						
基礎教育科目(8単位以上)						
必修科目(3単位)						
日本語技法		3	2	★		
情報処理実習Ⅰ		1	1	★	①	★
選択必修科目(2単位以上)						
統計基礎		2	2			
統計実習Ⅰ		2	1		①	
統計実習Ⅱ		1	1			
選択科目						
日本語技法演習(基礎)		2	2			
日本語技法演習(応用)		2	2		①	
情報処理実習Ⅱ		1	1			★
必修科目(3単位)						
英語ⅠA		3	1	★		★
英語ⅠB		3	1	★		★
英語演習		1	1	★		
選択科目						
英語Ⅱ		1	1			
英語Ⅲ		1	1			
英会話Ⅰ		1	1			
英会話Ⅱ		1	1		②	
海外語学研修		1	1			
ドイツ語		1	1			
中国語		1	1			
一般教育科目(12単位以上)						
人文科学(2科目4単位以上)						
文学		2	2			
宗教学		2	2			
倫理学		2	2		①	
文化論		2	2			
哲学		2	2			
歴史学		2	2			
社会科学(2科目4単位以上)						
社会学		2	2			
経済学		2	2			
法学		2	2		①	
政治学		2	2			
日本国憲法		2	2			★
自然科学(2科目4単位以上)						
数学		2	2			
生物学		2	2			
心理学		4	4		①	
物理学		2	2			
化学		2	2			
20						
専門基礎科目(必修39単位/選択必修3単位/計42単位)						
必修講義科目(27単位)						
スポーツ社会学		2	2	★		★
機能解剖学		2	2	★		★
スポーツ生理学Ⅰ		2	2	★	①	★
体カトレーニング論・同実習		3	3	★		★
スポーツ測定評価		2	2	★		★
スポーツ史		2	2	★		★
スポーツ経営学		2	2	★		★
スポーツ心理学		2	2	★		★
スポーツ栄養学		2	2	★	②	★
スポーツ医学		2	2	★		★
バイオメカニクス		2	2	★		★
運動学		2	2	★		★
体育原論		2	2	★	③	★
必修実技科目(12単位)						
陸上競技Ⅰ		2	2	★		★
器械運動Ⅰ		2	2	★	①	★
水泳Ⅰ		2	2	★		★
レクリエーションⅠ		2	2	★		★
バスケットボールⅠ		1	1	★		★
バレーボールⅠ		1	1	★	②	★
サッカーⅠ		1	1	★		★
テニスⅠ		1	1	★		★
選択必修実技科目(2単位)						
ダンスⅠA		1	1	★		★
柔道ⅠA		1	1	★	②	★
剣道ⅠA		1	1			★
ダンスⅠB		1	1	★		
柔道ⅠB		1	1	★	②	
剣道ⅠB		1	1			★
選択必修実習科目(1単位)						
スキー実習		1	1		①	
キャンプ実習A		1	1		②	
海洋スポーツキャンプ実習		1	1			
臨海実習		1	1		③	
ゴルフ実習		1	1			
キャンプ実習B		1	1			
野外活動基礎実習		1	1		④	
42						
※柔道ⅠA、剣道ⅠAの両方は履修できません。また、柔道ⅠB・剣道ⅠBは、それぞれ柔道ⅠA・剣道ⅠAの単位を取得した者のみ履修可。(ただし、担当教員が認めた場合はその限りでない)。						
※専門基礎科目における選択必修実習科目においては、複数履修しても卒業所要単位としてカウントされるのは1単位のみ。						
※スポーツマネジメントコースは「海洋スポーツキャンプ実習」が必修となります。						
応用科目(各コース14単位)						
スポーツマネジメントコース						
必修講義・実習科目(14単位)						
スポーツマーケティング		2	2	★		
スポーツプログラム開発論		2	2	★		
スポーツ施設管理運営論		2	2	★		
マーケティング・リサーチ法		14	2	★	③	
地域スポーツ経営論		2	2	★		
スポーツマネジメント実践論		2	2	★		
インターンシップB		2	2	★		
アスレティックトレーニングコース						
必修講義科目(10単位)						
臨床スポーツ医学A(内科)		2	2	★		
臨床スポーツ医学B(整形外科)		2	2	★		
ストレングス・コンディショニング理論		10	2	★	③	
実践トレーニング科学理論		2	2	★		
アスレティックリハビリテーション基礎		2	2	★		
必修実習科目(3単位)						
体力科学実験実習		3	2	★		
テーピング実習		3	1	★	③	
選択必修実習科目(1単位)						
実践トレーニング指導実習		1	1			③
インターンシップA		1	1			
健康スポーツコース						
必修講義科目(10単位)						
臨床スポーツ医学A(内科)		2	2	★		
臨床スポーツ医学B(整形外科)		2	2	★		
健康指導管理論		10	2	★	③	
栄養管理		2	2	★		
スポーツ生理学Ⅱ		2	2	★		
必修実技科目(2単位)						
健康スポーツ実技A		2	1	★		③
健康スポーツ実技B		2	1	★		
選択必修実習科目(2単位)						
運動プログラム作成法		2	2			③
インターンシップB		2	2			
14						
キャリア教育科目(必修1単位以上)						
必修科目(1単位)						
キャリアデザインⅠ		1	1	★	②	
選択科目						
キャリアデザインⅡ		1	1			③
1						

※健康スポーツコースは「インターンシップA」(資格関連科目)又は、「インターンシップB」のいずれかが必修です。

【免許について】

「★」・・・教職必修
 「☆」・・・教職選択科目
 「⊕」は選択必修科目

※教員免許以外の資格については「II 体育学部で取得できる各種資格」を確認してください。

【GPA対象科目】

卒業要件科目が対象ですが、下記科目は対象外です。
 ○日本語技法
 ○統計基礎、統計実習Ⅰ・Ⅱ
 ○日本語技法演習(基礎)
 ○健康・スポーツマネジメント学演習Ⅰ・Ⅱ

「取得」は最低必要単位数を記載

「★」は必修科目

「⊕」は選択必修科目

「配当」

- ①→1〜4年次生が受講できる
 ②→2〜4年次生が受講できる
 ③→3〜4年次生が受講できる
 ④→4年次生が受講できる

【履修制限 48単位/年】

科目名 → 48単位を含む
 科目名 → 48単位に含まれない

【卒業要件単位 124単位】

単位数 → 124単位を含む
 単位数 → 124単位に含まれない

発展科目(必修22単位)						
必修講義科目(10単位)						
生涯スポーツ概論		2	2	★	①	
レジャー・レクリエーション概論		2	2	★		
健康・スポーツ産業論		10	2	★		②
アスレティックトレーニング概論		2	2	★		
発育発達と老化		2	2	★		
必修演習科目(8単位)						
健康・スポーツマネジメント学演習Ⅰ		8	4	★	③	
健康・スポーツマネジメント学演習Ⅱ		8	4	★	④	
必修実技科目(4単位)						
トレーニング実技		4	1	★		②
スポーツコンディショニング実習		4	1	★		
レクリエーションⅡ		2	2	★	③	
22						

科目名	取得	単位	必修	配当	免高	許中
関連科目(選択必修11単位以上)						
選択必修講義科目(8単位以上)						
障害者スポーツ概論		2				
スポーツと人類学		2		②		
スポーツカウンセリング		2				
運動部指導実践論		2				
スポーツ演習		4				
野外教育論		2				
衛生学(公衆衛生学を含む)		2			★	★
栄養管理		2				
アスレティックリハビリテーション基礎		2				
スポーツ事故法律論		2				
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全を含む)		2			★	★
救急処置 I		2		③	★	★
手話実習	8	2				
初級ピアノ実習		2				
教育史		2			☆	☆
スポーツメディア論		2				
体表解剖学		2				
健康スポーツ心理学		2				
スポーツ外傷・障害評価法		2				
英語講読		2				
人権教育		2			☆	☆
身体表現とコミュニケーション		2		④		
企業フィットネス論		2				
卒業論文		4				
選択講義科目						
教師論		2		①	★	★
保健体育科教育法A		2		②	★	★
保健体育科教育法B		2			★	★
保健体育科学習指導論		2		③		★
選択必修実技科目(3単位以上)						
卓球		1				
ソフトテニス		1				
バドミントン		1				
ソフトボール		1				
ゴルフ		1				
体づくり運動		1		③		
エアロビックダンス		1				
障害者スポーツ		1				
レジスタンストレーニング		1				
なぎなたA		1				
なぎなたB		1				
ハンドボール	3	2				
ラグビー		2				
ダンスⅡ		2				
テニスⅡ		2				
サッカーⅡ		2				
バレーボールⅡ		2		④		
バスケットボールⅡ		2				
陸上競技Ⅱ	*	2				
器械運動Ⅱ		2				
水泳Ⅱ		2				
柔道Ⅱ		2				
剣道Ⅱ		2				
		11				

「教育史」「人権教育」は教職必修ではないが、受講することが望ましい。

「選択必修講義科目」の8単位には含まない。「保健体育科学習指導論」は「教育実習Ⅰ」の前提科目のため、高校免許のための取得の場合でも単位取得の必要あり。

教職に関する専門科目「体育実技指導法」に読み替える

*「〇〇Ⅱ」の科目(「ダンスⅡ」を除く)は、3年次までに各実技Ⅰ科目の単位を修得した者のみ履修可。(ただし担当教員が認めた場合はその限りでない)

科目名	単位	配当	免高	許中
教職に関する専門科目				
教育原理	2	①	★	★
教育心理学	2		★	★
特別支援教育概論	2		★	★
教育課程編成論	2	②	★	★
道德教育の理論と実践	2		★	★
教育行政	2		★	★
特別活動および総合的な学習の時間の指導法	2		★	★
教育方法論	2	③	★	★
生徒・進路指導論	2		★	★
教育カウンセリングⅠ	2		★	★
教育実習Ⅰ	5		★	★
教職実践演習(中・高)	2	④	★	★
体育実技指導法	2		★	★

科目名	単位	配当	免高	許中
資格関連科目				
介護技術講義	2			★
労働概論	2			
労働法規	2			
レクリエーション指導実習	1			
アスレティックトレーニング実習	2			
アスレティックリハビリテーション理論	2	③		
アスレティックリハビリテーション実習Ⅰ	1			
健康運動指導演習	1			
インターンシップA	1			
障がい者スポーツ指導法	2			
労働衛生	2			
救急処置Ⅱ	2			
スポーツコンディショニング実習Ⅱ	1			
スポーツ医学特講	1	④		
レクリエーションⅢ	2			
特別演習(テニス)	2			
特別演習(水泳)	2			

自由科目				
フレッシュマンセミナー	1	①		

【卒業要件】	
科目区分	最低修得単位数
教養科目	20
基礎教育科目	8
基礎教育 必修	6
基礎教育 選択必修	2
一般教育科目	12
人文科学	4
社会科学	4
自然科学	4
専門基礎科目	42
講義 必修	27
実技	14
必修	12
選択必修	2
実習 選択必修	1
発展科目	22
講義 必修	10
演習 必修	8
実技 必修	4
応用科目	14
・スポーツマネジメントコース	14
講義・実習 必修	14
・アスレティックトレーニングコース	14
講義 必修	10
実習 必修	3
実習 選択必修	1
・健康スポーツコース	14
講義 必修	10
実技 必修	2
実習 選択必修	2
キャリア教育科目	1
講義 必修	1
関連科目	11
講義 選択必修	8
実技 選択必修	3
教養科目、キャリア教育科目 関連科目より選択し履修	14
合計(卒業要件単位)	124

科目名	取得	単位	必修	配当	免高	許中
関連科目(選択必修13単位以上)						
選択必修講義科目(10単位以上)						
障害者スポーツ概論		2				
スポーツと人類学		2		②		
スポーツカウンセリング		2				
運動部指導実践論		2				
スポーツ演習		4				
野外教育論		2				
衛生学(公衆衛生学を含む)		2			★	★
アスレチックリハビリテーション基礎		2				
スポーツ事故法律論		2				
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全を含む)		2			★	★
救急処置 I		2			★	★
手話実習		2				
初級ピアノ実習		2		③		
レジャー・レクリエーション概論	10	2				
トレーニング計画		2				
教育史		2			☆	☆
スポーツメディア論		2				
* スポーツ統計学		2				
トレーナー実習		1				
健康スポーツ心理学		2				
* セーフティプログラム論B		2				
英語講読		2				
人権教育		2			☆	☆
舞踊論		2				
武道論		2		④		
身体表現とコミュニケーション		2				
卒業論文		4				
選択講義科目						
教師論		2		①	★	★
保健体育科教育法A		2			★	★
保健体育科教育法B		2		②	★	★
保健体育科学習指導論		2		③	★	★
選択必修実技科目(3単位以上)						
卓球		1				
ソフトテニス		1				
バドミントン		1				
ソフトボール(男子のみ)		1				
ラグビー(女子のみ)		1				
ゴルフ		1				
体づくり運動		1				
リズムダンス		1		③		
障害者スポーツ		1				
レジスタンストレーニング		1				
武道の形		2				
なぎなた		2				
教職ダンス(男子のみ)		1				
教職柔道	3	1				
教職剣道		1				
ダンス		2				
テニスⅡ		2				
サッカーⅡ		2				
バレーボールⅡ		2				
バスケットボールⅡ		2				
ハンドボールⅡ		2				
ラグビーⅡ	*	2		④		
陸上競技Ⅱ		2				
器械運動Ⅱ		2				
水泳Ⅱ		2				
柔道Ⅱ		2				
剣道Ⅱ		2				
レクリエーションⅡ		2				
		13				

「教育史」「人権教育」は教職必修ではないが、受講することが望ましい。

「選択必修講義科目」の10単位には含まない。「保健体育科学習指導論」は「教育実習Ⅰ」の前提科目のため、高校免許のみの取得の場合でも単位取得の必要あり。

教職を希望する者のみ履修可ただし、各実技においてこれまで履修したことがない科目のみ履修可

教職に関する専門科目「体育実技指導法」に読み替える

*「○○Ⅱ」の科目は、3年次までに各実技Ⅰ科目の単位を修得した者のみ履修可。(ただし担当教員が認めた場合はその限りでない)

科目名	単位	配当	免高	許中
教職に関する専門科目				
教育原理	2	①	★	★
教育心理学	2		★	★
道徳教育の理論と実践	2	②		★
教育行政	2		★	★
教育方法論	2		★	★
生徒指導論	2	③	★	★
教育カウンセリングⅠ	2		★	★
特別活動指導論	2		★	★
教育実習Ⅰ	5		★	★
教職実践演習(中・高)	2	④	★	★
体育実技指導法	2			★
資格関連科目				
レクリエーション指導実習	1	③		
介護技術講義	2			★
特別演習(サッカー)	2	④		
特別演習(テニス)	2			
自由科目				
フレッシュマンセミナー	1	①		

【卒業要件】

科目区分	最低修得単位数
教養科目	20
基礎教育科目	8
基礎教育 必修	6
基礎教育 選択必修	2
一般教育科目	12
人文 選択必修	4
社会 選択必修	4
自然 選択必修	4
専門基礎科目	42
講義 必修	27
実技	14
必修	12
選択必修	2
実習 選択必修	1
発展科目	20
講義 必修	10
演習 必修	8
実技 必修	2
応用科目	14
・コーチ教育コース	14
講義・実習 必修	10
講義 選択必修	4
・体育科教育コース	14
講義 必修	10
実技 選択必修	4
・スポーツ心理・カウンセリングコース	14
講義 必修	12
実習 選択必修	2
キャリア教育科目	1
講義 必修	1
関連科目	13
講義 選択必修	10
実技 選択必修	3
教養科目、キャリア教育科目	14
関連科目より選択し履修	
合計(卒業要件単位)	124

2016~2018年度入学生 健康・スポーツマネジメント学科

科目名	取得	単位	必修	配当	免許	許中
教養科目(必修6単位/選択14単位/計20単位以上)						
基礎教育科目(8単位以上)						
必修科目(3単位)						
日本語技法	3	2	★			
情報処理実習 I	1	1	★	①	★	★
選択必修科目(2単位以上)						
統計基礎	2	2				
統計実習 I	2	1		①		
統計実習 II	1	1				
選択科目						
日本語技法演習(基礎)	2					
日本語技法演習(応用)	2			①		
情報処理実習 II	1				★	★
必修科目(3単位)						
英語 I A	3	1	★		★	★
英語 I B	1	1	★			
英語演習	1	1	★			
選択科目						
英語 II	1	1				
英語 III	1	1				
英会話 I	1	1		②		
英会話 II	1	1				
海外語学研修	1	1				
ドイツ語	1	1				
中国語	1	1				
一般教育科目(12単位以上)						
人文科学(2科目4単位以上)						
文学	2	2				
宗教学	2	2				
倫理学	2	2		①		
文化論	2	2				
哲学	2	2				
歴史学	2	2				
社会科学(2科目4単位以上)						
社会学	2	2				
経済学	2	2				
法学	2	2		①		
政治学	2	2				
日本国憲法	2	2			★	★
自然科学(2科目4単位以上)						
数学	2	2				
生物学	2	2				
心理学	2	2		①		
物理	2	2				
化学	2	2				
20						

* 2019年度不開講科目

「取得」は最低必要単位数を記載
 「★」は必修科目
 「☆」は選択必修科目
 「◎」は選択必修科目
 「配当」

- ① → 1~4年次生が受講できる
 ② → 2~4年次生が受講できる
 ③ → 3~4年次生が受講できる
 ④ → 4年次生が受講できる

【履修制限 48単位/年】

科目名	→ 48単位に含む
科目名	→ 48単位に含まない

【卒業要件単位 124単位】

単位数	→ 124単位に含む
単位数	→ 124単位に含まない

科目名	取得	単位	必修	配当	免許	許中
専門基礎科目(必修39単位/選択必修3単位/計42単位)						
必修講義科目(27単位)						
スポーツ社会学	2	2	★		★	★
機能解剖学	2	2	★		★	★
スポーツ生理学 I	2	2	★	①	★	★
体カトレーニング論・同実習	3	3	★		★	★
スポーツ測定評価	2	2	★		★	★
スポーツ史	2	2	★		★	★
スポーツ経営学	2	2	★		★	★
スポーツ心理学	2	2	★		★	★
スポーツ栄養学	2	2	★	②		
スポーツ医学	2	2	★		★	★
バイオメカニクス	2	2	★		★	★
運動学	2	2	★		★	★
体育原論	2	2	★	③	★	★
必修実技科目(12単位)						
陸上競技 I	2	2	★		★	★
器械運動 I	2	2	★	①	★	★
水泳 I	2	2	★		★	★
レクリエーション I	2	2	★		★	★
バスケットボール I	1	1	★		★	★
バレーボール I	1	1	★		★	★
サッカー I	1	1	★	②	★	★
テニス I	1	1	★		★	★
選択必修実技科目(2単位)						
ダンス I(女子のみ)	2	2	★		☆	☆
柔道 I A(男子のみ)	2	2	◎	②	☆	☆
剣道 I A(男子のみ)	2	2	◎		☆	☆
選択必修実習科目(1単位)						
スキー実習	1	1		①		
キャンプ実習A	1	1		②		
海洋スポーツキャンプ実習	1	1				
* セイフティプログラム実習	1	1		③		
臨海実習	1	1				
ゴルフ実習	1	1				
キャンプ実習B	1	1				
野外活動基礎実習	1	1		④		
42						

- ※ 柔道 I A、剣道 I A の両方は履修できません。
 ※ 専門基礎科目における選択必修実習科目においては、複数履修しても卒業所要単位としてカウントされるのは1単位のみ。
 ※ スポーツマネジメントコースは「海洋スポーツキャンプ実習」が必修となります。

発展科目(必修22単位)						
必修講義科目(10単位)						
生涯スポーツ概論	2	2	★	①		
レジャー・レクリエーション概論	2	2	★			
健康・スポーツ産業論	10	2	★	②		
アスレティックトレーニング概論	2	2	★			
発育発達と老化	2	2	★			
必修演習科目(8単位)						
健康・スポーツマネジメント学演習 I	8	4	★	③		
健康・スポーツマネジメント学演習 II	4	4	★	④		
必修実技科目(4単位)						
トレーニング実技	1	1	★		②	
スポーツコンディショニング実習	4	1	★			
レクリエーション II	2	2	★	③		
22						

科目名	取得	単位	必修	配当	免許	許中
応用科目(各コース14単位)						
スポーツマネジメントコース						
必修講義・実習科目(14単位)						
スポーツマーケティング	2	2	★			
スポーツプログラム開発論	2	2	★			
スポーツ施設管理運営論	2	2	★			
マーケティング・リサーチ手法	14	2	★	③		
地域スポーツ経営論	2	2	★			
スポーツマネジメント実践論	2	2	★			
インターンシップB	2	2	★			
アスレティックトレーニングコース						
必修講義科目(10単位)						
臨床スポーツ医学A(内科)	2	2	★			
臨床スポーツ医学B(整形外科)	2	2	★			
ストレングス・コンディショニング理論	10	2	★	③		
実践トレーニング科学理論	2	2	★			
アスレティックリハビリテーション基礎	2	2	★			
必修実習科目(3単位)						
体力科学実験実習	3	2	★	③		
テーピング実習	1	1	★			
選択必修実習科目(1単位)						
実践トレーニング指導実習	1	1		③		
インターンシップA	1	1				
健康スポーツコース						
必修講義科目(10単位)						
臨床スポーツ医学A(内科)	2	2	★			
臨床スポーツ医学B(整形外科)	2	2	★			
健康指導管理論	10	2	★	③		
栄養管理	2	2	★			
スポーツ生理学 II	2	2	★			
必修実技科目(2単位)						
健康スポーツ実技A	2	1	★	③		
健康スポーツ実技B	1	1	★			
選択必修実習科目(2単位)						
運動プログラム作成法	2	2		③		
インターンシップB	2	2				
14						
キャリア教育科目(必修1単位以上)						
必修科目(1単位)						
キャリアデザイン I	1	1	★	②		
選択科目						
キャリアデザイン II	1	1		③		
1						

※健康スポーツコースは「インターンシップ A」(資格関連科目)又は、「インターンシップ B」のいずれかが必修です。

【免許について】

「★」・・・教職必修
 「☆」・・・教職選択科目
 ※教員免許以外の資格については「II 体育学部で取得できる各種資格」を確認してください。

【G P A 対象科目】

卒業要件科目が対象ですが、下記科目は対象外です。
 ○日本語技法
 ○統計基礎、統計実習 I・II
 ○日本語技法演習(基礎)
 ○健康・スポーツマネジメント学演習 I・II

科目名	取得	単位	必修	配当	免高	許中
関連科目(選択必修11単位以上)						
選択必修講義科目(8単位以上)						
障害者スポーツ概論		2				
スポーツと人類学		2		②		
スポーツカウンセリング		2				
運動部指導実践論		2				
スポーツ演習		4				
野外教育論		2				
衛生学(公衆衛生学を含む)		2			★	★
栄養管理		2				
アスレティックリハビリテーション基礎		2				
スポーツ事故法律論		2				
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全を含む)		2			★	★
救急処置 I		2			★	★
手話実習	8	2		③		
初級ピアノ実習		2				
教育史		2			☆	☆
スポーツメディア論		2				
体表解剖学		2				
* スポーツ統計学		2				
健康スポーツ心理学		2				
スポーツ外傷・障害評価法		2				
* セイフティプログラム論B		2				
英語講読		2				
人権教育		2			☆	☆
身体表現とコミュニケーション		2		④		
企業フィットネス論		2				
卒業論文		4				
選択講義科目						
教師論		2		①	★	★
保健体育科教育法A		2		②	★	★
保健体育科教育法B		2			★	★
保健体育科学習指導論		2		③	★	★
選択必修実技科目(3単位以上)						
卓球		1				
ソフトテニス		1				
バドミントン		1				
ソフトボール		1				
ゴルフ		1				
体づくり運動		1			③	
エアロビックダンス		1				
障害者スポーツ		1				
レジスタンストレーニング		1				
教職ダンス(男子のみ)		1				
教職柔道		1				
教職剣道		1				
ハンドボール	3	2				
ラグビー		2				
ダンス		2				
テニスⅡ		2				
サッカーⅡ		2				
バレーボールⅡ		2			④	
バスケットボールⅡ		2				
陸上競技Ⅱ	*	2				
器械運動Ⅱ		2				
水泳Ⅱ		2				
柔道Ⅱ		2				
剣道Ⅱ		2				
		11				

「教育史」「人権教育」は教職必修ではないが、受講することが望ましい。

「選択必修講義科目」の8単位には含まない。「保健体育科学習指導論」は「教育実習Ⅰ」の前提科目のため、高校免許のみの取得の場合でも単位取得の必要あり。

教職を希望する者のみ履修可ただし、各実技においてこれまで履修したことがない科目のみ履修可

教職に関する専門科目「体育実技指導法」に読み替える

* 「○○Ⅱ」の科目は、3年次までに各実技Ⅰ科目の単位を修得した者のみ履修可。(ただし担当教員が認めた場合はその限りでない)

科目名	単位	配当	免高	許中
教職に関する専門科目				
教育原理	2	①	★	★
教育心理学	2		★	★
道德教育の理論と実践	2	②		★
教育行政	2		★	★
教育方法論	2		★	★
生徒指導論	2	③	★	★
教育カウンセリングⅠ	2		★	★
特別活動指導論	2		★	★
教育実習Ⅰ	5		★	★
教職実践演習(中・高)	2	④	★	★
体育実技指導法	2			★

資格関連科目				
介護技術講義	2			★
労働概論	2			
労働法規	2			
レクリエーション指導実習	1			
アスレティックトレーニング実習	2	③		
アスレティックリハビリテーション理論	2			
アスレティックリハビリテーション実習	1			
健康運動指導演習	1			
インターンシップA	1			
労働衛生	2			
救急処置Ⅱ	2			
スポーツコンディショニング実習Ⅱ	1	④		
スポーツ医学特講	1			
レクリエーションⅢ	2			
特別演習(テニス)	2			

自由科目				
フレッシュマンセミナー	1	①		

【卒業要件】

科目区分	最低修得単位数
教養科目	20
基礎教育科目	8
基礎教育 必修	6
基礎教育 選択必修	2
一般教育科目	12
人文科学	4
社会科学	4
自然科学	4
専門基礎科目	42
講義 必修	27
実技	14
必修	12
選択必修	2
実習・選択必修	1
発展科目	22
講義 必修	10
演習 必修	8
実技 必修	4
応用科目	14
・スポーツマネジメントコース	14
講義・実習 必修	14
・アスレティックトレーニングコース	14
講義 必修	10
実習 必修	3
実習 選択必修	1
・健康スポーツコース	14
講義 必修	10
実技 必修	2
実習 選択必修	2
キャリア教育科目	1
講義 必修	1
関連科目	11
講義 選択必修	8
実技 選択必修	3
教養科目、キャリア教育科目	14
関連科目より選択し履修	
合計(卒業要件単位)	124

IV

教育学部での履修

1 教育学部の目的・教育目標

教育学部は、小学校、中学校（保健体育）、高等学校（保健体育）、特別支援学校の教員養成を行う学部です。

教育学部の教育目標は次のとおりです。

教育学部では、幅広い教養と教育に関する専門的な知識及び技能に基づき、未来を担う児童生徒の豊かな人間性、確かな学力、健やかな身体をはぐくみ、変化の激しい時代を生き抜く力を身につけさせることができる教員の養成を目標とし、以下のとおり定める。

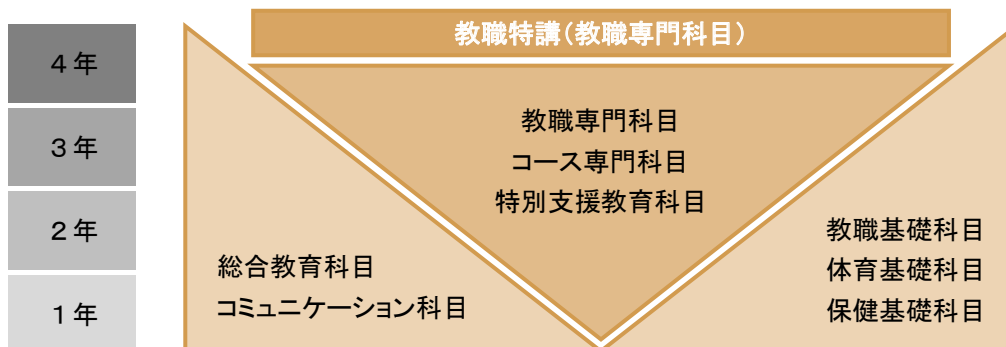
- (1) 豊かな教養を修め、広い見識を持つ。
- (2) 教職に必要な基礎的・専門的知識と技能を身につける。
- (3) 児童生徒理解を踏まえた実践的な指導力を身につける。
- (4) 教育への熱意と使命感、責任感、学び続ける意欲を養う。
- (5) 豊かな人間性と社会性、倫理観を養う。

2 カリキュラムの構成

教育学部の授業科目は次の区分で構成し、基礎から専門を4年間で学びます。授業科目の受講は、学年やコースごとに指定していますので、履修登録に際しては注意してください。

【科目区分】

- (1) [基礎科目] 総合教育科目、コミュニケーション科目、教職基礎科目、体育基礎科目、保健基礎科目
- (2) [専門科目] 教職専門科目、小学校教育・保健体育教育コース専門科目、特別支援教育科目、共通基礎科目、共通専門科目
- (3) [キャリア科目] キャリア科目



教育学部のカリキュラムは、教員として必要な知識や技術が修得できるよう、それぞれの科目が内容の濃いものとなっています。このため、予習や復習を行わないとついていけない場合がありますので、しっかり学習をするように心掛けてください。

※「教育実習A」のように科目名の後ろにつくA、B、Cは、Aは小学校、Bは中学校・高等学校（保健体育）、Cは特別支援教育に関する科目であることを表しています。

※「国語科概論Ⅰ」「国語科概論Ⅱ」のⅠ、Ⅱや「英語Ⅰa」「英語Ⅰb」のa、bは科目の順序性を示しています。Ⅰの科目とⅡの科目、aの科目とbの科目は前提科目ではありませんが、Ⅰ又はaの内容を修得していないとⅡ又はbの授業内容がわからなくなる場合がありますので、しっかり学習して修得するように心掛けてください。

(一部の科目は前提科目となっています。P95～P96参照)

※実習・実技科目及び外国語に関する科目の授業時間数は30時間の授業をもって1単位としています。

3 卒業要件

教育学部教育学科の卒業単位は124単位ですが、科目区分ごとの最低修得単位数も修得していなければなりません(コースにより単位数が異なります)。詳細は次のとおりですので注意してください。

・2019年度入学生

【小学校教育コース】

科目区分		必修	選択必修	選択	コース必修	最低修得単位(以上)
基礎科目	総合教育科目	4	—	4	—	8
	コミュニケーション科目	4	—	2	—	6
	教職基礎科目	12	—	—	—	12
	体育基礎科目	8	1	—	—	9
	保健基礎科目	—	—	4	—	4
	計	28	1	10	—	39
専門科目	教職専門科目	4	8	—	—	12
	小学校教育コース専門科目	—	—	—	48	48
	保健体育教育コース専門科目	—	—	—	—	—
	特別支援教育科目	—	—	—	—	—
	共通基礎科目	4	—	—	—	4
	共通専門科目	8	—	—	—	8
計	16	8	—	48	72	
基礎科目及び専門科目の選択科目から修得が必要な単位数		—	—	—	11	11
キャリア科目		2	—	—	—	2
卒業所要単位		124単位				

【保健体育教育コース】

科目区分		必修	選択必修	選択	コース必修	最低修得単位(以上)
基礎科目	総合教育科目	4	—	4	—	8
	コミュニケーション科目	4	—	2	—	6
	教職基礎科目	12	—	—	—	12
	体育基礎科目	8	1	—	—	9
	保健基礎科目	—	—	4	—	4
	計	28	1	10	—	39
専門科目	教職専門科目	4	8	—	—	12
	小学校教育コース専門科目	—	—	—	—	—
	保健体育教育コース専門科目	—	—	—	28	28
	特別支援教育科目	—	—	—	—	—
	共通基礎科目	4	—	—	—	4
	共通専門科目	8	—	—	—	8
計	16	8	—	28	52	
基礎科目及び専門科目の選択科目から修得が必要な単位数		—	—	—	31	31
キャリア科目		2	—	—	—	2
卒業所要単位		124単位				

・2018年度以前入学生

【小学校教育コース】

科目区分		必修	選択必修	選択	コース必修	最低修得単位 (以上)
基礎科目	総合教育科目	4	—	4	—	8
	コミュニケーション科目	4	—	2	—	6
	教職基礎科目	12	—	—	—	12
	体育基礎科目	8	1	—	—	9
	保健基礎科目	—	—	4	—	4
	計	28	1	10	—	39
専門科目	教職専門科目	—	12	—	—	12
	小学校教育コース専門科目	—	—	—	46	46
	保健体育教育コース専門科目	—	—	—	—	—
	特別支援教育科目	—	—	—	—	—
	共通専門科目	8	—	—	—	8
	計	8	12	—	46	66
基礎科目及び専門科目の選択科目から 修得が必要な単位数		—	—	—	17	17
キャリア科目		2	—	—	—	2
卒業所要単位		124単位				

【保健体育教育コース】

科目区分		必修	選択必修	選択	コース必修	コース 選択必修	最低修得単位 (以上)
基礎科目	総合教育科目	4	—	4	—	—	8
	コミュニケーション科目	4	—	2	—	—	6
	教職基礎科目	12	—	—	—	—	12
	体育基礎科目	8	1	—	—	—	9
	保健基礎科目	—	—	4	—	—	4
	計	28	1	10	—	—	39
専門科目	教職専門科目	—	12	—	—	—	12
	小学校教育コース専門科目	—	—	—	—	—	—
	保健体育教育コース専門科目	—	—	—	24	2	26
	特別支援教育科目	—	—	—	—	—	—
	共通専門科目	8	—	—	—	—	8
	計	8	12	—	24	2	46
基礎科目及び専門科目の選択科目から 修得が必要な単位数		—	—	—	37		37
キャリア科目		2	—	—	—		2
卒業所要単位		124単位					

- (1) 卒業には次の2つの条件を充たしていることが必要となります。
- ① 本学に4年間在学していること(休学期間は含まれません)
 - ② 卒業に必要な単位数を修得していること
- (2) 卒業所要単位に含まれない科目は以下のとおりです。
- ・ 2019年度入学生
「音楽実技」「書写実技」「図画工作実技」「学校インターンシップA」「学校インターンシップB」「学校インターンシップC」「キャリアデザインI」「キャリアデザインII」
 - ・ 2018年度以前入学生
「ピアノ実技」「書写実技」「図画工作実技」「学校インターンシップA I」「学校インターンシップA II」「学校インターンシップB I」「学校インターンシップB II」「学校インターンシップC I」「学校インターンシップC II」「キャリアデザインI」「キャリアデザインII」

4 科目区分ごとの最低修得単位数

- (1) 基礎科目
総合教育科目を8単位以上、コミュニケーション科目を6単位以上、教職基礎科目を12単位、体育基礎科目を9単位以上、保健基礎科目を4単位以上の計39単位以上が必要です。
- (2) 専門科目
- ・ 2019年度入学生
教職専門科目12単位及び共通基礎科目、共通専門科目12単位を含め、小学校教育コースは72単位以上、保健体育教育コースは52単位以上が必要です。
 - ・ 2018年度以前入学生
教職専門科目12単位及び共通専門科目8単位を含め、小学校教育コースは66単位以上、保健体育教育コースは46単位以上が必要です。
- (3) キャリア科目
「学校インターンシップ」(2単位)は1年次必修です。

5 履修登録の上限

1年間に履修できる単位数の上限(CAP)は48単位ですので、履修登録にあたっては4年間の履修計画を立て、間違いの無いよう注意してください。

CAP対象外科目は以下のとおりですので、48単位を超えてこれらの科目は履修できます。

- ・ 2019年度入学生
「音楽実技」「書写実技」「図画工作実技」「学校インターンシップ」「学校インターンシップA」「学校インターンシップB」「学校インターンシップC」「キャリアデザインI」「キャリアデザインII」「野外活動実習I(夏季)」「野外活動実習II(冬季)」「アダプテッド・スポーツ実習」「介護等体験(事前事後指導を含む)」「教育実習A」「教育実習B」「教育実習C」「教職実践演習(初等・中等)」「基礎演習I」「基礎演習II」「専門演習I」「専門演習II(卒業論文を含む)」
- ・ 2018年度以前入学生
「ピアノ実技」「書写実技」「図画工作実技」「学校インターンシップ」「学校インターンシップA I」「学校インターンシップA II」「学校インターンシップB I」「学校インターンシップB II」「学校インターンシップC I」「学校インターンシップC II」「キャリアデザインI」「キャリアデザインII」

6 前提科目

科目を履修するにあたり、その前の学期までに既に単位を修得しているか、履修登録をしていなければ受講できない科目があり、これを前提科目といいます。

教育学部では次の科目に前提科目を設けていますので注意してください。変更、追加があれば別途

掲示いたします。

- (1) 中国語 b
「中国語 a」を修得していること。
- (2) 手話 b
「手話 a」を修得していること。
- (3) 「応用実技」の(陸上競技Ⅱ)、(水泳Ⅱ)、(器械運動Ⅱ)、(柔道Ⅱ)、(剣道Ⅱ)、(ダンスⅡ)
それぞれ「体育実技」の(陸上競技Ⅰ)、(水泳Ⅰ)、(器械運動Ⅰ)、(柔道Ⅰ)、(剣道Ⅰ)、(ダンスⅠ)を修得していること。
- (4) 学校インターンシップ A、B、C、AⅠ、AⅡ、BⅠ、BⅡ、CⅠ、CⅡ
「学校インターンシップ」を修得していること。
- (5) 学校インターンシップ C、CⅠ、CⅡ
「知的障害者の心理・生理・病理」及び「肢体不自由者の心理・生理・病理」を修得していること。
- (6) 教育実習 A、B、C
P106～P108 参照

7 GPA対象外科目

GPA (Grade Point Average) の対象外科目は以下のとおりです。

- ・2019年度入学生
「音楽実技」「書写実技」「図画工作実技」「学校インターンシップ A」「学校インターンシップ B」「学校インターンシップ C」「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「教育実習 A」「教育実習 B」「教育実習 C」「基礎演習Ⅰ」「基礎演習Ⅱ」「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ (卒業論文を含む)」
- ・2018年度以前入学生
「ピアノ実技」「書写実技」「図画工作実技」「学校インターンシップ AⅠ」「学校インターンシップ AⅡ」「学校インターンシップ BⅠ」「学校インターンシップ BⅡ」「学校インターンシップ CⅠ」「学校インターンシップ CⅡ」「キャリアデザインⅠ」「キャリアデザインⅡ」「教育実習 A」「教育実習 B」「教育実習 C」「専門演習Ⅰ」「専門演習Ⅱ (卒業論文を含む)」

GPAは、学業優秀者表彰や、履修人数に制限がある科目の履修者選考の参考にする場合があるので、高い水準を獲得できるように努めてください。

8 副専攻免許

小中連携や中高一貫、通常学級での特別支援教育の必要性が課題になっている中で、教育学部は、両コースとも複数の免許が取得できることを特色のひとつにしている全国でも数少ない私立大学の学部です。

- (1) 小学校教育コース
主専攻免許の小学校教育論一種免許状のほか、副専攻免許として中学校教諭一種免許状 (保健体育)・高等学校教諭一種免許状 (保健体育) 又は、特別支援学校教諭一種免許状 (知的障害者領域・肢体不自由者領域・病弱者領域 (身体虚弱者を含む。)) (以下「知・肢・病」という。) を取得することができます。
- (2) 保健体育教育コース
主専攻免許の中学校教諭一種免許状 (保健体育)・高等学校教諭一種免許状 (保健体育) のほか、副専攻免許として特別支援学校教諭一種免許状 (知・肢・病) を取得することができます。
- (3) 受講の条件

【2019年度入学生】

副専攻免許科目の取得を希望する者は、2年次までに「教職論」「教育原論」「学校教育心理学」を含む講義科目を16単位以上修得した者に限り履修を許可します。

【2018年度以前入学生】

副専攻免許科目の取得を希望する者は、1年次において「教職論」「教育原論」「学校教育心理学」を含む講義科目を16単位以上修得した者に限り履修を許可します。

※副専攻免許を希望しない場合でも履修登録の上限内で教育実習B、Cを除く保健体育教育コース専門科目及び特別支援教育科目を履修することができます。

9 履修における留意事項

(1) 出席の重要性

本学では、授業の出席状況を重視しています。全15回出席（通年科目の場合は30回）が原則ですが、欠席が多くなると単位を修得できないこともありますので注意してください。

(2) 授業の欠席限度（成績評価の対象となる出席率）

教育学部では、小・中・高・特別支援学校の教員に必要な知識及び指導法等の修得を目的とし、1回1回の授業が教員になるために必要な内容となっています。

このため成績評価では、出席状況を重視するとともに、授業だけでなく、実技ノートの作成や、予習・復習にも積極的に取り組み、意欲的に学ぶことが重要ですので、つぎの事項に十分留意してください。

①単位修得に必要な出席率は実施授業回数の80%以上としています。

各学期（前期・後期）で80%を下回った時、直ちに授業担当教員のもとに出向き、指示を受けてください。

②遅刻・早退・見学は次のとおりとします。

遅刻・・・授業開始後20分までを遅刻として取扱い、0.5の出席とする。

それ以降の受講は認めない。

早退・・・0.5の出席とする。

見学・・・0.5の出席とする。（長期の場合は診断書を提出すること）

(3) その他の理由により履修が困難な場合

心身の状態により、履修不可能な状態となった場合は、教育学部教務担当まで相談に来てください。

(4) 授業時に服装を指定されている場合は必ず着用してください。他の服装の場合は、授業担当教員の許可を得てください。

10 試験

試験については第1部（大阪体育大学学修要領）に記載していますが、定期試験期間以外に授業内で行う小テストやレポートなどがありますので、やむを得ず欠席した場合には担当教員に相談し、指導を受けるようにしてください。

教育学部では、小・中・高・特別支援学校教員に必要な知識や技能を確実に修得する趣旨から、体育学部で行っている「再試験」は行いません。このため、日常からしっかり学習するよう心掛けてください。

(1) 追試験

定期試験及び授業内試験を受験できなかった場合、次の各号に該当する場合は教授会の承認を得たうえで追試験を受けることができます。

①2親等以内の親族の死亡（父母、祖父母、兄弟姉妹）

②病気・ケガにより受験できなかった者

③教授会が許可した実習、研修会及び競技会等にレギュラーメンバー及び役員として出場する者

④その他やむを得ない事由により受験できなかった者

追試験を受けようとする者は、事前に次の書類を添えた「追試験願」を教育学部教務担当に提出してください。ただし、やむを得ない時は試験終了後、10日以内に教育学部教務担当に提出し

てください。

- ①の場合は担任教員の事由承認印のあるもの
- ②の場合は医師の診断書のあるもの
- ③の場合は部長又は監督の承認印のあるもの
- ④の場合は担任教員の事由承認印のあるもの

11 年間15単位未満修得者の取扱

教育学部では、進級条件は設けていません。学業不振の場合、学則第35条第6号で「当該年度に履修した授業科目につき15単位以上を修得できない者は、除籍する」と規定していますが、教育学部では次のとおり取り扱いますので注意してください。

(1) 1、2年次生

- ①学年終了時に15単位以上を修得できない場合、当該学生並びに保証人あてに「除籍警告書」の文書を送付します。
- ②「除籍警告書」を受け取った学生は、学修を継続する意思がある場合、指定する日までに本人と保証人連署の「誓約書」を作成した上、クラス担任に「誓約書」を提出し、クラス担任の面談を受けてください。
- ③面談の結果、クラス担任が学修継続を確認した上、教務委員会が履修継続を承認した場合は、学修を継続することができます。
- ④「誓約書」を提出しない場合は、学則の規定に則り除籍手続を行います。

(2) 3年次生

1、2年次生と同様に取り扱います。

「誓約書」の提出及び面談者は「専門演習Ⅰ」の担当教員とします。

(3) 4年次生

15単位以上修得できない場合の除籍規定の適用は、原則として行いません。

12 自習室、音楽練習室・ピアノ自習室等の利用について

- (1) P号館（P002、P004、P503）に自習室を設置していますので、積極的に利用してください。
- (2) P号館地下に電子ピアノを配置した音楽練習室（P003）を設置しています。担当教員による使用講習会を受講し、使用許可証を携行の上利用してください。
- (3) C号館1階にピアノ自習室（C104）を6室設けていますので、希望する学生は教学部教務担当に申し込んでください。

※各室ごとに利用時間等が異なりますので注意してください。

13 履修登録の方法

履修登録の方法には、次の2つがありますので注意してください。

- (1) 時間割表を読み、受講する科目を自分でWeb登録するもの
 教学部教務担当が登録する科目以外はすべて自分でWEB登録します。
- (2) クラス・グループ指定科目等で教学部が入力するもの
 1年次必修の「言語活動」「英語Ⅰa」「英語Ⅰb」「基礎体育Ⅰ」「基礎体育Ⅱ」「情報処理Ⅰ」「情報処理Ⅱ」、2年次必修の「英語Ⅱa」「英語Ⅱb」、小学校教育コースの各科概論（Ⅰ・Ⅱ）及び各科教育法、その他実技科目などは、あらかじめ教学部で入力を行いますので注意してください。
 なお、履修登録単位数が上限に達していたり、同じ時間帯に他科目を登録するとエラーになります。

(登録の際に注意が必要な科目)

	科目	配当年次	備考	
講義	言語活動	1年次配当	指定（教学部教務担当入力）	
	情報処理Ⅰ			
	情報処理Ⅱ			
	英語Ⅰa			
	英語Ⅰb			
	各科概論（Ⅰ・Ⅱ）	1・2年次配当		
	各科教育法	2・3年次配当		
	英語Ⅱa	2年次配当		
英語Ⅱb				
実技	基礎体育Ⅰ	1年次配当	指定（教学部教務担当入力）	
	基礎体育Ⅱ			
	体育実技（陸上競技Ⅰ）			
	体育実技（水泳Ⅰ）			
	体育実技（器械運動Ⅰ）			
	体育実技（柔道Ⅰ）			
	体育実技（剣道Ⅰ）			
	応用実技（陸上競技Ⅱ）	事前に履修希望調査を実施 （教学部教務担当入力）		
	応用実技（水泳Ⅱ）			
	応用実技（器械運動Ⅱ）			
	体育実技（ダンスⅠ）		2年次配当	指定（教学部教務担当入力）
	球技（バレーボール）			
	球技（バスケットボール）			
	応用実技（柔道Ⅱ）			
応用実技（剣道Ⅱ）				
応用実技（ダンスⅡ）				
応用実技（ダンスⅡ）	事前に履修希望調査を実施 （教学部教務担当入力）			

*上記は変更になることがあります。

※教学部教務担当で履修登録（追加・変更・取消）した科目について、その内容が反映されているかをポータルサイトで必ず確認してください。

もし、反映されていない場合は、早急に教学部教務担当まで確認に来るようにしてください。